

車輪

今こそ繫がれ
大先生の輪

「繋 プロジェクト」とは？

コロナ禍でも、大教生の輪が広がってほしい！と強く感じていた私が、学生企画プロデュースとして1人で始めた活動です。



学生生活の充実に資する工夫やアイデアを
具体化しようとする取り組み、本学の存在価値を高めるような取り組み、
教員養成大学の学生にふさわしいボランティア活動を企画する。
(大学HPより)

↳ 簡単に言うと… 挑戦してみたい事を大学の支援を受けて
実現させることができる

今回、私は 大教で活躍する大教生 にスポットライトを当て、
その団体の紹介をし、その上で「中間が増えることで
大教生の繋がり」が広がるのではないかと考えました。



そう考えている私ですが、今回このプロジェクトを始めから
沢山の人が出会うことができ、励まされ、支えられてきました。
繋がってほしいという願いから、一人で不安の中進めてきましたが、
私自身が一番、繋がることができ、そしてその繋がれた奇跡に
いの底から感謝しております。

コロナ禍で入学して私は、2年経った今でも、まだまだ知らない事が
沢山あります。同じような悩みを抱える大教生が、
この冊子で少しでも学生生活のヒントを感じてもらえると、
とても嬉しいです。ありがとうございます!!!

[質問内容]

- Q.1 何故、その団体に所属しようと思ったのですか。
きっかけを教えてください。
- Q.2 どのような時にやりがいを感じますか。
- Q.3 人との繋がりはどのくらいありますか。
- Q.4 どうしたら、協力学生/サポーター になれますか。
- Q.5 大教生に一言 お願いします。

[各団体の皆様へ]

・ICT教育支援センターの皆様へ

インタビュー ありがとうございます!!

機械やICT教育について詳しく、そして熱いなみなさんとお話し、
とても盛り盛になりました。大教のシステム管理、ありがとうございます!!
これからも よろしくお願いします。

・障がい学生修学支援ルームの皆様へ

インタビュー ありがとうございます!!

私も登録する予定、本当に優しく丁寧に教えてくださいました!!
これからも よろしくお願いします😊

・GLCの皆様へ

インタビュー ありがとうございます!!

沢山のお話、エピソードを聞くことができ、貴重な体験になりました。
ランチタイムチャット、王にイかせて頂きました。よろしく申し上げます。

・DAIKYO PRESSの皆様へ

インタビュー ありがとうございます!!

とても 温かい雰囲気が出た。きて、私も興味を持ちました。
次号も 楽しみにしております。 よろしくお願いします!!

ICT 教育支援センター

◎ 協力して下さった ICT 支援員さん

Y 大学院
さん 1年生

N 中等技術
さん 4回生

T 数理情報
さん 2回生

ICT 教育支援センター とは？

大教の ICT 教育全般の技術的なサポートを担っています。

学生サポーターが働いており、PC 関係で困った時は優しく対応してくれます。

・ 場所：A-312

・ 開室時間：授業日の 10:30~16:30

Q.1 N パソコンが得意で、教員志望ということもあり、サポートしていいと思えました。

T 機械に触れるバイトがしたいと思っていました。

Q.2 Y PC のオンライン支援はとても難しいが、上手くいった時にやりがいを感じます。

N 学生のスキルアップに携わることができる！ ICT 教育について深く学ぶことができる！

T 「ありがとうございます」の言葉をもらった時です。

Q.3 Y N T 現在 14 人の学生が ICT 支援員として活躍中◇ (うち 2 名、非常勤)

Q.4 Y N T 毎年 2 月頃に募集開始 (掲示板や大教ユニパをチェック)

学内システムに関わる責任感・プライバシーを守ることも学べます！

Q.5 Y 様々な機械があって楽しいです。一緒にスキルアップしましょう。

N 今後 ICT スキルが求められる社会で、パソコンが使えると有利！
気軽に来て下さい。

T 文系でも大丈夫。一緒に学びましょう！

公式アカウント @oku_ict mail: ictml@ml.osaka-kyoiku.ac.jp

障がい学生修学支援ルーム

◎協力して下さった協力学生さん

Ⓚ 特別支援教育
さん 2回生

Ⓣ 特別支援教育
さん 2回生

障がい学生修学支援ルーム | とは?

障がいのある学生一人ひとりのニーズに応じた支援をしています。

授業のパソコン操作をする協力学生さん達が沢山所属・重が務めています

・場所: C5棟1F正面玄関側からエレベーターで3Fまで → C6棟2階の立席

・開室時間: 8:30~17:15

Q.1 Ⓚ タイピングが早いと 教員になったら役立つと思ひました。

Ⓣ 耳の不自由な人のドラマを見て、支援に興味を持ちました。

Q.2 Ⓚ レポートを打つ時、めちゃくちゃ短くなります!

Ⓣ キーボードを見なくても打てるようになりました。

Q.3 ⓀⓉ ホームポジションの基礎から丁寧に教えてもらえます。
タイピングに自信が無くても全然大丈夫!

Q.4 ⓀⓉ 支援ルームに行ったら職員さんに言うか、メールして下さい。
特待生として登録をし、決められた回数受講します!
明るい職員さんばかりなので安心して下さい😊

Q.5 Ⓚ 障がいのある人と話をしたことがない人も大丈夫!! 大歓迎!!

Ⓣ 誰かの支援の中で、普段は聞けない授業も聞くことができ、
人としてレベルアップできる、とにかく楽しい!!

連絡先: 072-978-3479

mail: sienroom@bur.osaka-kyoiku.ac.jp

GLC

外国語学習支援ルーム

◎協力して下さったGLCサポーターさん

Ⓚ 大学院
Aさん 1年生

Ⓣ 英語コミュニケーション
Aさん 3回生

ⓐ 英語コミュニケーション
Aさん 3回生

外国語学習支援ルームとは?

学生・留学生・教職員が世界とつながり、外国語でのコミュニケーションを楽しく交流し、一緒に学び合う“学びの共同体”(=learning community)を形成することを目指しています。学生の外国語学習や留学に期するサポートや、ランチタイムチャット等を行っています。

・場所: A-206

・開室時間: 月~金 10:00~17:00

- Q.1 Ⓚ フィンランドへの留学経験もあり、自分の経馬とを活かして支援をしたいと思いはじめた。
Ⓣ 異文化理解について学びたいと思っただけからです。
ⓐ コロナ禍でも国際交流してみたいと思っ、挑戦してみました!

- Q.2 Ⓚ 英語が苦手な人から留学していきまて、色々な人が来ることです!
Ⓣ 高校生が興味を持って嬉しかったです。
ⓐ ランチタイムチャット 毎週金曜日に開催中です!
英語能力よりも大切なのは、「異文化交流の中での人のつながり」です!◇◇

- Q.3 ⓐ タイからの留学生と話が盛り上がる、楽しかったです!
Ⓚ タイの小学校とGLCサポーターと一緒にオンライン授業をしました!
Ⓣ ランチタイムチャットでは授業でお世話になっている先生からも話をまけます!

- Q.4 ⓐⓀⓉ 年2回募集があり、大学のHPにお知らせが流れます。
人気なのですぐに申し込んで下さい! 大切なのはガッツや行動力!!!

- Q.5 ⓐⓀⓉ 参考書たくさんあります!! ランチタイムチャットも行ってます!

連絡先: 072-978-3977

mail: glc@cc.osaka-kyoiku.ac.jp

DAIKYO PRESS

◎ 協力して下さった学生さん

Ⓣ 特別支援教育コース
Aさん 2回生

Ⓝ 英語コミュニケーション
Aさん 3回生

DAIKYO PRESS とは？

学生広報誌を 学生がボランティアとして参加・協力して制作しています。
皆さん、是非手に取ってみて下さい！
有益な情報やワクワクする内容が盛りだくさんです！

- Q.1 Ⓝ Ⓣ コロナ禍で交流がない中、何か始めようと思いましたが！
Nさんが始めた時に時は、なんと0人だったそうです...
今は5人に増えて、楽しく活動しています。
- Q.2 Ⓝ Ⓣ 今進行中の企画は影響力のある大きな企画。
1人ではできないことを協力して作り上げる過程が楽しい！！
Ⓣ 会えない状況でも ZOOMでMTGしたり、企画を考えるのが楽しい。大好き！！
- Q.3 Ⓝ Ⓣ 広報の職員さんや教員の方々、学生さん... 沢山の人ができる
先日は学長さんにインタビューさせて頂きました。緊張しました(笑)
- Q.4 Ⓝ Twitter, Instagramの公式アカウント もしくは広報室に連絡して下さい
- Q.5 Ⓣ 5人は性別も学年もバラバラだけど、とても仲良し。いつでも大歓迎！
Ⓝ 普通の学生生活では経験できないことができるし、
大教女についても詳しくなれる。本当に楽しいです！

公式アカウント

Twitter: @DaikyoPress10

Instagram: @daikyopress10

FROM... 令和3年度大阪教育大学学生プロジェクト対策企画